

- 伊根町が宿泊施設や食事施設の整備による泊食分離を先行的に進めたことにより、空き家となっていた舟屋を活用した宿泊施設が4軒開業。
- 中核法人は舟屋での宿泊と漁港ならではの旅行商品を販売する窓口として機能するとともに、インバウンドの対応や宿泊予約の取り次ぎを行っている。

## 【地域の概要】

京都府伊根町



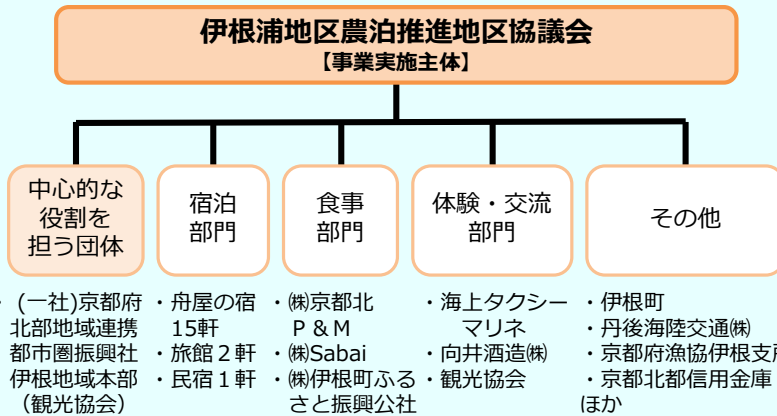
## ＜地域の特徴＞

- 日本三大ブリ漁港の一つとして栄えた漁港で、船の収納庫の上に居住を備えた独特の建築物「舟屋」が湾に沿って建ち並ぶ。
- 重要伝統的建造物群保存地区として選定されており、映画やドラマのロケ地として知られている。



上空から見た伊根浦の舟屋群

## 【実施体制】



## ＜取組の経緯＞

- 舟屋を活用した宿泊施設に泊まりたいというニーズは多いものの、宿泊施設のほとんどが一日一組の利用のため、宿泊ニーズに対応できていない状況。一方で舟屋の空き家が増えているため、伊根町がリーディングモデルとして空き家となっている舟屋を改修し、観光協会が宿泊施設として運営すること等により、空き家となっていた舟屋を活用した宿泊施設が4軒開業。

- 京都府及び北部7市町が連携した「海の京都DMO」の地域本部である観光協会が、協議会の中心的な役割を担い、体験プログラムから旅行商品まで幅広く造成し販売している。



海上から見た舟屋

## 【取組内容】

### ＜宿泊＞

- 「暮らすように旅する」をコンセプトに、伝統的な舟屋を活かしつつ現代になじむ快適な宿泊施設に改修し、個人旅行を想定した一棟貸しとしている。



舟屋の宿「鍵屋」



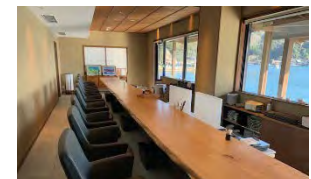
伊根の舟屋「雅」

### ＜体験・食事＞

- 伊根湾遊覧や街並み散策ガイドツアーのもんどり漁見学、釣り体験、漁具作り体験など地域ならではの体験を提供し、滞在時間の延長を図る。
- 地域住民による新たな宿泊施設の開設には、食事提供がネックの一つとなっていたため、海に面し舟屋群に隣接した地元産の食材にこだわった寿司割烹「海宮(わだつみ)」や、地元の酒蔵の酒粕を使ったケーキ等を提供する「INE CAFE(イネカフェ)」を町が整備する等、泊食分離を推進。



魚のあらを餌に軒下にカゴを仕掛ける「もんどり漁」の見学



寿司割烹「海宮(わだつみ)」

### ＜その他＞

- 観光協会が地域の窓口となり、増加するインバウンド訪問客の観光案内や問い合わせ対応を始め、インバウンド宿泊予約システムを構築して宿泊予約を効率的に管理。



「INE CAFE」